

特36

559

館籍區會育教本日大

二	三	三	三
一	一	一	一
八	六	七	七
號	架	函	函
四			
冊			

合璧 纂註

朱子小學句讀詳解

山田清風閱正
平山政瀆詳解編
三

命義異同

○年長倍則他
人年已十有二
一倍之加フルナリ
一ハ已ガ年三
十ハ見ニ倍
スレ則チ四十二
シニ是レ父ノ年三
アハルナリ故
之ニ
クニ敬スルナリ合
ノ年紀我ニ長ス
ルヲ以テ倍スル
者ヲ謂フノ註其カ
解キ易シ又基ハ
年長以倍ハ二十年
ヲ謂フナリハ甚ダ
偏ナルニ似タリ然
レ凡其下ノ古ハ
二十ニシテ冠シ

字義詳解

孟子曰孩提之童法外
之童公孩提トモト
二三歳ノ童ヲ云ハ小兒
ノ笑ヲ愛其親ハ道
ヲ以テ敬スルノ道ナリ
是レ皆敬スルニ天性自然
ト出ツカク良知良能ナリ
徐行後長者云々
歩トテトクケルナリ弟
ハ能ク兄及ト長上
ツカ
フルヲ疾行ハ急歩トテイ
ソギテアルクナリ
見父之執不謂云々
執ハ友
ナリ相愛シテ執ルノ意
ヨリシテ友ト云謂之ハ之
ニ命ズル意ナリ
年長以倍則云々
長ハオト
ノルヲ倍則父事ハ倍ハ
一倍ノ一言ハ我二十ニシ
テ彼コレニ一倍スレバ四

朱子小學句讀詳解内篇卷之三

南宋 朱喜愿撰

日本 柳村 山田清風 閱正
同 五岳 平山政瀆 詳解

孟子曰孩提之童無不知愛其親及其長

也無不知敬其兄也

○徐行後長者謂之弟疾行先長者

謂之不弟

○曲禮曰見父之

執不謂之進不敢進不謂之退不敢退不

謂之不弟此章又孟子ノ語引テ以テ人ノ子タル者弟不弟ヲ慎ムベ
クアユミテ長者ノ後ニツキ行テ弟ト謂フ
疾ク歩ミテ長者ノ前ニ行テ不弟ト謂フ
○曲禮曰見父之
執不謂之進不敢進不謂之退不敢退不

小學句讀詳解 卷之三 内篇 序 寸 七 成

婦人二齒入二十年
ヲ加フルハ則チ之
ニ倍スノ説ハ可ナ
リ又其下父事ス
ル者皆二十年ヲ以
テ津ト爲スル云
フハ又偏ナルニ
似タリ陳ハ人生
レ十年ヲ以テ一節
ト爲ス倍スレバ
二十年ナリノ説ハ
非ナルガ如シ

不越路而背陳
○越路而背陳
及ビ陳ハ路ヲ越
ヘテ背キテ他人
ト言語ヲ交スル義
ノ註ナリ合ハ道
路ヲ論ズシテ他人
ト言語スル義ト註
ス是レ路ゴシニ人
トモノ背フ義ト也

長者與之提攜章
○凡爲長者之禮云々
凡爲長者之禮云々
地ヲ携フ乃チ禮ホコリ
ヲハラヒキヨムルハ
ハ、キナリ、其ハ、ミノ、乃
千塵トリナリ、以テ抱ハタ
ハ、塵ノ飛ヒナリ、長者ハ
ノラス様ニ後ノ方ヘ退ク
ナリ、自爾ハ自分方ヘム
ケルヲ極ハオサノトル
母即席容母作云々
ハ、坐席ニツカントスル
母即ハ見出シキコトヲシテ
ハツルナト云フ、擲ハカラ

問不敢對
父同志ノ友ヲ見ル時ハ、之ニ進ノト命ゼザレバ、ムサト進
マズ、又之ニ退ケト命ゼザレバ、敢テ退カズ、父ノ友ヨリ、問フアラザレバ、敢テ
對ヘヌナリ、是皆其人ヲ敬スルヲ、我父ニ同ジクテ敢テ不敬ヲ加ヘザルナ
リ、

○年長以倍則父事之十年以長則兄
事之五年以長則肩隨之
此章又上章ノ意ヲ承ケ、曲礼
ノ語ヲ引キ、長者ノ年齒ニ隨
ヒ、之ヲ敬スル、禮重クテ、年長スルトテ、我ヨリ向ノ人ノ年ガ一倍多キ時ハ、
之ヲ敬シ、事フル、我父ノ如クシ、我ヨリ十年長ズル時ハ、兄ノ如クニ敬シ、雁ノ
ツラナリ、行カ知ク、傍ラニ從ヒ行ク、五年我ヨリ長ズレバ、
行歩ノ時スコシ退キ、肩ヲケテ、オクシテ、ガヒ行クナリ、

○謀於長
者必操几杖以從之長者問不辭讓而對
非禮也
此章曲礼ノ語ヲ引キ、長者ニ事ヲ講リ、及ビ稱フル礼ヲ説ク、凡
ハ人ノ依リカ、ル物、杖ハツユ、人ノ歩行ヲ扶ルモノナリ、凡テ
少者若シ長者ニ、事ヲ講リ、稱フルレバ、必ズ長者ノ几ト杖トチトリ持
テ、從テ、長者ノ前ニ至リ、几ニヨリ、杖ヲツカシム、長者事ヲ少者ニ問コトア
レバ、辭退キ、稱フルレバ、直チニ對フル
ハ、是長者ニ對フル礼ニ非ザルナリ、

凡爲

長者與之提攜云々

長者與之提攜云々

先生與之言則對不與之言則趨而退
此章
礼ノ語ヲ引キ、途上師ニ携スル礼ヲ説ク、言ハ師ニ從ヒ、路ヲユク時、路ヲ趨
ヘテ、脚路ヲ行ク人ノ虞ニ行キテ、之ト言ズ、師ニ途中ニテ、ユキアフ時ハ、師ノ
行ク處ヘワシリ進ミテ、ユキ、正ク立チテ、手ヲ携シ、先生若シ、是ノ少
者ト言ルレバ、則チ之ニ對ヘ先生言ザル時ハ、ワシリ退キ去ルナリ、從長

者而上丘陵則必鄉長者所視
此節長者ニ從ヒ、丘
ク長者ニ對ヒ、共ニ高キ處ニ上レバ、必ズ向ヒ視ル方ニ向ヒ視ル、是レハ若長
者視ル處アツテ、問ルレバ、是ニ對ヘン爲ナリ、按ズルニ、此一章弟子ノ師ニ對
スル礼ヲ説クト雖、子弟幼卑ノ
父兄ニ事フルノ礼皆此ノ如クム、

○長者與之提攜則兩
手奉長者之手負劍辟咎詔之則掩口而
對
此一章長者ノ幼者ヲ提攜シ及ビ旁扶スル禮ハ、言詔ノ礼ヲ説ク言ハ長
者少者ヲ提攜スルトキハ、幼者ハ兩手ヲ以テ長者ノ手ヲ捧グ、其扶チ、
ヲ携タル如シ、長者ハ脊ヲカク、幼者ハタケキ、且ツ長者ノ旁ニ扶サマレ、
ニアリ、故ニ長者ガ幼者ニ向ヒモノイヘバ、口ヲ掩ヨセテ言フ、幼者タル者ハ、
自ラ手ヲ以テ、口ヲオホフテ對ヘ、口無ク長者ニ、稱レザルヤウニスル、○張子
曰、小兒ハ便チ能ク、長者ニ敬ミ、事フ、之ト提攜スレバ、則チ兩手長者ノ手ヲ捧
グ、之ニ向ヘバ、眼チ、口ヲ掩テ、對シ、稱敬シ、事ヘザレバ、便
チ忠信ナラズ、故ニ小兒ヲ教ユルニハ、且ツ安詳恭敬ヲ先ニス、

凡爲

凡爲長者之禮云々
長者與之提攜章
○凡爲長者之禮云々
凡爲長者之禮云々
地ヲ携フ乃チ禮ホコリ
ヲハラヒキヨムルハ
ハ、キナリ、其ハ、ミノ、乃
千塵トリナリ、以テ抱ハタ
ハ、塵ノ飛ヒナリ、長者ハ
ノラス様ニ後ノ方ヘ退ク
ナリ、自爾ハ自分方ヘム
ケルヲ極ハオサノトル
母即席容母作云々
ハ、坐席ニツカントスル
母即ハ見出シキコトヲシテ
ハツルナト云フ、擲ハカラ

凡爲

テ、思ムノ文ハ可
ナリト云フベキ
ナリ。

坐必安席

○僂音ハ、
錯雜、窮乏之貌ト

註シ、長者ノ音フ

トニ、マシハリ、ミ

ダリニ音ヲ発ス

ル義トセリ、陳及

ビ合ハ、但長者ノ

音フ所ニ、參釋リ

テ音フト註セリ、

纂註、稍詳カナリ

ト云フベシ。

御同於長者章

○御同ハ、纂註、御

ハ、侍ナリ、長者ニ

侍リ、同ク食ムル

ナリト、註文ノ下

セリ、陳ハ、又纂ト

同註ナリ、合ハ、子

長者命ジテ、琴瑟ヲ引シ、
ザルト、並地ハ、地ニ、戲レニ
物ヲ盡キナトトセヌナク、手
無容ハ、手ヤ指ニテ、種々ノ

マホナスル無キナク、不、
ハ、アツク、尺、麻ツカヒセヌ

ト、陳ハ、尊長イタルト、
待射則約矢云々、待射ハ、尊

長ニ侍御ノ、射礼ナリ、行フト、
凡テ射礼ニハ、二人相ナラ

ビテ、各四本ノ矢アリ、タガ
ヒニカハルク之ヲ取リテ、

進ミ射ル、申切ノ者ハ、一時
ニ四矢ヲ并セ取ルヲ、約矢

ト云フ、待射ハ、投蓋ニ侍ス
ルノ礼ナク、投蓋ノ礼ハ、

向フニ蓋ヲ置キ、弱ナキ矢
ヲ以テ、コナヲヨリ投ゲス

ル、ナリ、是礼モ又、賓主各
四矢アリ、皆地ニオキ、一矢

ツ、取リテ、ウチ入ルナリ、
擲矢ハ、申切ハ、四矢ナガラ、

一時ニウチ入ルナク、洗而
諸ハ、射テアラフテ、以テ、射

クル者ニ、酒ヲ飲シ、トナス
ハ、ノ、請フ、乃チ今ノ、罰杯ナ

リ。

王制曰父之齒云々、齒ハ、年

齒ナリ、年ノ同ジキチ云、
輕任并重任云々、任并ハ、カ

ロキ、辭物ナリ、并ハ、長者ノ
何物ヲトモニ持チ、其勞ニ

代ルト、任ハ、荷ナリ、オヒニ
ナフ物ヲ云分ハ、老者ノ、重

荷チ、少者分ケ持チテ、其勞
ヲユルムルト、願白ハ、老人

ノ、願、願白相マシハリ、
スルト、不徒挈ハ、老者ハ、物

ヲサゲブルカズ、少者ガ代
リ提挈スルナリ。

君子者老云々、君子ハ、大夫

士ヲ云フ、年六十者ト云
ヒ、七十者老ト云、不徒、行ハ、

歩行セズ、車ニ乘リユクト、

少儀曰尊長於已踰等不敢問
其年燕見不將命遇於道見則面不請所
之、下ノ二節ヲ通ジテ、一章中、爲シ、礼記少儀ノ篇ヲ引キ、尊長ニ侍坐スル礼
ヲ説ク、此節ハ、尊長ニ見ユル礼ヲ云フ、少儀ノ篇ニ曰、尊長ノ人已ヨリ、年
數其等級ヲコユル時ハ、尊長ノ年ヲ問ハズ、是レ、齒ヲ序ルノ、疑ヒアレバナリ、
燕見トテ、私シニ來リ見ユル時ニハ、人ヲ以テ、傳ヘシノ、道路ノ中ニテ、尊長
ニアレバ、若、尊長、已チ見レバ、乃チ人ノ、面見シ、
若シ、已チ見ザレバ、避ケ、長者ノ、往所ナ、請問ハズ、

待坐不使

不執琴瑟不畫地手無容不妻也寢則坐

而將命

此一節、尊長ニ侍坐スル時、
シテハ、尊長命ジテ、琴瑟ヲ彈シ、
シテハ、尊長命ジテ、琴瑟ヲ彈シ、
シテハ、尊長命ジテ、琴瑟ヲ彈シ、

待射則

約矢侍投則擲矢勝則洗而以請

此一節、射及ビ、
此一節、射及ビ、
此一節、射及ビ、

王制曰父之齒隨行兄之齒鴈行朋友

不相踰

此一節、
此一節、
此一節、

輕任并重任分班白者不提挈

此一節、
此一節、
此一節、

君子者老不徒行庶人

此一節、
此一節、
此一節、

論語曰鄉人飲酒杖

此一節、
此一節、
此一節、

者出斯出矣

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

此一節、
此一節、
此一節、

論語注疏卷之二十一 鄉黨第十

饑子益ナリトテ、
矢張肉味ヲ重ネ
タル膳部ノ義ナ
リ、三注意義ミナ
全シ、但文ニ少異
アルノミ、然レモ
纂ハ解スルニ難
アリ、陳合ノ註ナ
平居ニシテ、解シ
マスシトス、○偶坐
ハ陳ニ、長者ニ配
シテ坐スルヲ謂
ク、トテ、長者配
シテ坐スル義、ト
セリ、偶ハ配ノ字
ノ義トセリ、合ハ
坐ニ偶配スルナ
リトテ、長者ノ坐
席ニ、配偶スル義
ト註シ、陳ト異ナ
リ、纂ハ偶至ノ

庶人ハ、平民ナリ、不徒食ハ
何モ無クテハ食セズ、必ス
肉食スルナリ、
論語曰、鄉人云々、郷人ハ、郷
黨ノ人ナリ、サトビトナリ、
飲酒ハ、郷飲酒ノ礼、乃チサ
カモリノ礼ナリ、杖者ハ、六
十二ノ舞ニ杖ガ、乃チ六十
以上ノ人ヲ云フ、出類出ハ、
杖者ガ退キ出ル、夫ニ引
キツマキ退キ出ラレ、
右明長幼之序

曾子曰、君子云々、曾子ハ、孔
子ノ弟子ナリ、君子ハ、學德
ヲ以テ云、文ハ、詩經書經ナ
ドナ云、會友ハ、同志ノ友ヲ
會シアツノ義、習シテ、道ヲ
明クニスルナリ、
朋友切々、偲々云々、切々ハ、
情意ヲ以テ云、乃チネンゴ

口、シシセツノル、儻々ハ、
收告ニ就キ云、乃チ詳ニク
ハシギ、儻々ハ、顏色ニ就
キ云、和ラギ悦シトナリ、
孟子曰、責善云々、責善ハ、互
ニ善クナセヨト、勸ノ勉ノ
サセル義ナリ、
子貢問友云々、子貢ハ、姓ハ
端木、名ハ賜、字ハ子貢、孔子
ノ門人、朋友ハ、朋友ニ交ル
道ヲ問ナリ、忠告ハ、我心チ
盡シテ告ゲシノ事ト、善道
ハ、ホドヨク言ヒテ、善道ニ
誘ヒ導ク、不可、善道ク
ベカラザルナリ、止ハ、導ム
ニオク、自辱ハ、キカメ
テ、無理ニシユレバ、反テウ
トヒ、怨マレ辱メテトルナ
ド云フ、
孔子曰、居是邦云々、居是邦
ハ、我が邦ニ入リ、國ヲ指入、二其
ノ字ハ、是邦ノ二字ヲ承ケ

不願望而章
願望ハ、慕ニ、願
望シテ、對フルハ、
則チ從容詳密ニ
テ、失ヒ、善ク失ナ
ク、二至ラズ、若シ
願望セズシテ、旁
ヲ入、無キ若クハ
レバ、則チ礼ニ非
ズトテ、願望ハ、願

庶人ハ、平民ナリ、不徒食ハ
何モ無クテハ食セズ、必ス
肉食スルナリ、
論語曰、鄉人云々、郷人ハ、郷
黨ノ人ナリ、サトビトナリ、
飲酒ハ、郷飲酒ノ礼、乃チサ
カモリノ礼ナリ、杖者ハ、六
十二ノ舞ニ杖ガ、乃チ六十
以上ノ人ヲ云フ、出類出ハ、
杖者ガ退キ出ル、夫ニ引
キツマキ退キ出ラレ、
右明長幼之序

曾子曰、君子云々、曾子ハ、孔
子ノ弟子ナリ、君子ハ、學德
ヲ以テ云、文ハ、詩經書經ナ
ドナ云、會友ハ、同志ノ友ヲ
會シアツノ義、習シテ、道ヲ
明クニスルナリ、
朋友切々、偲々云々、切々ハ、
情意ヲ以テ云、乃チネンゴ

口、シシセツノル、儻々ハ、
收告ニ就キ云、乃チ詳ニク
ハシギ、儻々ハ、顏色ニ就
キ云、和ラギ悦シトナリ、
孟子曰、責善云々、責善ハ、互
ニ善クナセヨト、勸ノ勉ノ
サセル義ナリ、
子貢問友云々、子貢ハ、姓ハ
端木、名ハ賜、字ハ子貢、孔子
ノ門人、朋友ハ、朋友ニ交ル
道ヲ問ナリ、忠告ハ、我心チ
盡シテ告ゲシノ事ト、善道
ハ、ホドヨク言ヒテ、善道ニ
誘ヒ導ク、不可、善道ク
ベカラザルナリ、止ハ、導ム
ニオク、自辱ハ、キカメ
テ、無理ニシユレバ、反テウ
トヒ、怨マレ辱メテトルナ
ド云フ、
孔子曰、居是邦云々、居是邦
ハ、我が邦ニ入リ、國ヲ指入、二其
ノ字ハ、是邦ノ二字ヲ承ケ

不願望而章
願望ハ、慕ニ、願
望シテ、對フルハ、
則チ從容詳密ニ
テ、失ヒ、善ク失ナ
ク、二至ラズ、若シ
願望セズシテ、旁
ヲ入、無キ若クハ
レバ、則チ礼ニ非
ズトテ、願望ハ、願

庶人ハ、平民ナリ、不徒食ハ
何モ無クテハ食セズ、必ス
肉食スルナリ、
論語曰、鄉人云々、郷人ハ、郷
黨ノ人ナリ、サトビトナリ、
飲酒ハ、郷飲酒ノ礼、乃チサ
カモリノ礼ナリ、杖者ハ、六
十二ノ舞ニ杖ガ、乃チ六十
以上ノ人ヲ云フ、出類出ハ、
杖者ガ退キ出ル、夫ニ引
キツマキ退キ出ラレ、
右明長幼之序

曾子曰、君子云々、曾子ハ、孔
子ノ弟子ナリ、君子ハ、學德
ヲ以テ云、文ハ、詩經書經ナ
ドナ云、會友ハ、同志ノ友ヲ
會シアツノ義、習シテ、道ヲ
明クニスルナリ、
朋友切々、偲々云々、切々ハ、
情意ヲ以テ云、乃チネンゴ

口、シシセツノル、儻々ハ、
收告ニ就キ云、乃チ詳ニク
ハシギ、儻々ハ、顏色ニ就
キ云、和ラギ悦シトナリ、
孟子曰、責善云々、責善ハ、互
ニ善クナセヨト、勸ノ勉ノ
サセル義ナリ、
子貢問友云々、子貢ハ、姓ハ
端木、名ハ賜、字ハ子貢、孔子
ノ門人、朋友ハ、朋友ニ交ル
道ヲ問ナリ、忠告ハ、我心チ
盡シテ告ゲシノ事ト、善道
ハ、ホドヨク言ヒテ、善道ニ
誘ヒ導ク、不可、善道ク
ベカラザルナリ、止ハ、導ム
ニオク、自辱ハ、キカメ
テ、無理ニシユレバ、反テウ
トヒ、怨マレ辱メテトルナ
ド云フ、
孔子曰、居是邦云々、居是邦
ハ、我が邦ニ入リ、國ヲ指入、二其
ノ字ハ、是邦ノ二字ヲ承ケ

不願望而章
願望ハ、慕ニ、願
望シテ、對フルハ、
則チ從容詳密ニ
テ、失ヒ、善ク失ナ
ク、二至ラズ、若シ
願望セズシテ、旁
ヲ入、無キ若クハ
レバ、則チ礼ニ非
ズトテ、願望ハ、願

庶人ハ、平民ナリ、不徒食ハ
何モ無クテハ食セズ、必ス
肉食スルナリ、
論語曰、鄉人云々、郷人ハ、郷
黨ノ人ナリ、サトビトナリ、
飲酒ハ、郷飲酒ノ礼、乃チサ
カモリノ礼ナリ、杖者ハ、六
十二ノ舞ニ杖ガ、乃チ六十
以上ノ人ヲ云フ、出類出ハ、
杖者ガ退キ出ル、夫ニ引
キツマキ退キ出ラレ、
右明長幼之序

曾子曰、君子云々、曾子ハ、孔
子ノ弟子ナリ、君子ハ、學德
ヲ以テ云、文ハ、詩經書經ナ
ドナ云、會友ハ、同志ノ友ヲ
會シアツノ義、習シテ、道ヲ
明クニスルナリ、
朋友切々、偲々云々、切々ハ、
情意ヲ以テ云、乃チネンゴ

口、シシセツノル、儻々ハ、
收告ニ就キ云、乃チ詳ニク
ハシギ、儻々ハ、顏色ニ就
キ云、和ラギ悦シトナリ、
孟子曰、責善云々、責善ハ、互
ニ善クナセヨト、勸ノ勉ノ
サセル義ナリ、
子貢問友云々、子貢ハ、姓ハ
端木、名ハ賜、字ハ子貢、孔子
ノ門人、朋友ハ、朋友ニ交ル
道ヲ問ナリ、忠告ハ、我心チ
盡シテ告ゲシノ事ト、善道
ハ、ホドヨク言ヒテ、善道ニ
誘ヒ導ク、不可、善道ク
ベカラザルナリ、止ハ、導ム
ニオク、自辱ハ、キカメ
テ、無理ニシユレバ、反テウ
トヒ、怨マレ辱メテトルナ
ド云フ、
孔子曰、居是邦云々、居是邦
ハ、我が邦ニ入リ、國ヲ指入、二其
ノ字ハ、是邦ノ二字ヲ承ケ

不願望而章
願望ハ、慕ニ、願
望シテ、對フルハ、
則チ從容詳密ニ
テ、失ヒ、善ク失ナ
ク、二至ラズ、若シ
願望セズシテ、旁
ヲ入、無キ若クハ
レバ、則チ礼ニ非
ズトテ、願望ハ、願

庶人ハ、平民ナリ、不徒食ハ
何モ無クテハ食セズ、必ス
肉食スルナリ、
論語曰、鄉人云々、郷人ハ、郷
黨ノ人ナリ、サトビトナリ、
飲酒ハ、郷飲酒ノ礼、乃チサ
カモリノ礼ナリ、杖者ハ、六
十二ノ舞ニ杖ガ、乃チ六十
以上ノ人ヲ云フ、出類出ハ、
杖者ガ退キ出ル、夫ニ引
キツマキ退キ出ラレ、
右明長幼之序

曾子曰、君子云々、曾子ハ、孔
子ノ弟子ナリ、君子ハ、學德
ヲ以テ云、文ハ、詩經書經ナ
ドナ云、會友ハ、同志ノ友ヲ
會シアツノ義、習シテ、道ヲ
明クニスルナリ、
朋友切々、偲々云々、切々ハ、
情意ヲ以テ云、乃チネンゴ

口、シシセツノル、儻々ハ、
收告ニ就キ云、乃チ詳ニク
ハシギ、儻々ハ、顏色ニ就
キ云、和ラギ悦シトナリ、
孟子曰、責善云々、責善ハ、互
ニ善クナセヨト、勸ノ勉ノ
サセル義ナリ、
子貢問友云々、子貢ハ、姓ハ
端木、名ハ賜、字ハ子貢、孔子
ノ門人、朋友ハ、朋友ニ交ル
道ヲ問ナリ、忠告ハ、我心チ
盡シテ告ゲシノ事ト、善道
ハ、ホドヨク言ヒテ、善道ニ
誘ヒ導ク、不可、善道ク
ベカラザルナリ、止ハ、導ム
ニオク、自辱ハ、キカメ
テ、無理ニシユレバ、反テウ
トヒ、怨マレ辱メテトルナ
ド云フ、
孔子曰、居是邦云々、居是邦
ハ、我が邦ニ入リ、國ヲ指入、二其
ノ字ハ、是邦ノ二字ヲ承ケ

不願望而章
願望ハ、慕ニ、願
望シテ、對フルハ、
則チ從容詳密ニ
テ、失ヒ、善ク失ナ
ク、二至ラズ、若シ
願望セズシテ、旁
ヲ入、無キ若クハ
レバ、則チ礼ニ非
ズトテ、願望ハ、願

飲酒トテ、郷黨人酒宴ノ時ニハ、杖者トテ、年六十以上ノ老人ガ、退トスレバ、則チ
テ、退トス。老人ヨリ進テ、先シセズ、又オコタリ、後シ玉ハズ、○高愈曰、老チ老ト
シ、長チ敬スルノ心、敬地ヨリ、知禮曰、ニ之ヲ辨テ、之ヲ充テ、極ル、故ニ孟子、杖者
ノ支ヲ以テ始メ、論語杖者之文ヲ以テ終ル、朱子書ヲ釋ムルノ意、見ルベシ、
ミキ
右明長幼之序、
以テ終ル、君子ト云フハ、徳ヲ以テ終ル、尊ハ、父行長ハ、兄行、皆長ヲ以
テ主ト爲スナリ、東山曰、辨司徒ニ命シ、以テ五教ヲ敷シム、其四ニ
兄弟ト曰ズ、長幼ト曰フ、蓋シ、族黨、皆長アレバ、トナリ、但、同氣ノ
ミニ非ズ、又云、長幼ノ序ハ、兄弟ニ始マリ、而シテ、宗族、郷黨、二及ズ、○
李氏曰、首ノ二章ハ、兄チ敬スルノ礼ヲ明クシ、次ノ二十八章ハ、進退
應對、酒掃、侍坐、侍食、侍見、侍射、侍行ノ礼ヲ明クス、

曾子曰、君子以文會友、以友輔仁、
引キ、朋友相益スルノ事ヲ説ク、○是ヨリ以下ハ、朋友ノ交リテ、明ニスルヲ説
ク、○曾子曰、有徳ノ君子ハ、詩書礼樂ノ文ヲ以テ、同志ノ友ヲ聚會シ、同志ノ友
ヲ以テ、輔助トシテ、仁徳ヲ成人、故ニ徳行ト進ムナリ、文ヲ以テ、同志ノ友
ヲ友ヲ會スルハ、知チ致ス、友ヲ以テ、仁ヲ輔ルハ、ツトノ行フナリ、○孔子

曰、朋友切々、偲々、兄弟怡怡、
接人ル道ヲ説ク、孔子曰、朋友ニ接ルノ間ハ、切々トシテ、ネンゴ曰、切々トシ
テ、詳ラカニツトシメ、兄弟ノ間ハ、情重ク、恩ヲ以テ、合ケル故ニ、朋友ニ接ス

○孟子曰、責善、朋友之道也、
ベキヲ説ク、孟子ニ曰、朋友ノ爲ス所、善ナクアルコトナリ、
相責ルニ道ヲ以テスルハ、是乃チ善ク責ル、朋友ノ道ナリ、○子貢問

友、孔子曰、忠告而善道之、不可則止、毋自
辱焉、
トモ、コウ、シノ、タ、カ、ウ、コク、
カ、ヒ、ス、チ、ヤ、ム、
此章ハ、子貢ト、孔子ト、語テ、引キテ、朋友ノ道ヲ説ク、孔子ノ弟子
子貢カ、朋友ニ交ルノ道ヲ、孔子ニ問シ、孔子ノ曰、レシニ、朋友ノ道
ハ、仁チ輔クルガ故ニ、心チ盡シテ、忠告クテ、善道クテ、道ビクベシ、若シ忠告シテ、道
ビクベカラザレバ、告ゲ道ビクトナシ、止ムベシ、辱ツゲテ、道ビカントスレバ、反ツ

○孔子曰、居是邦也事其大
夫之賢者、友其士之仁者、
テ、ウ、ト、マ、レ、ル、是、自、辱、ヲ、辱、ノ、ラ、ル、ハ、ナ、リ、故、ニ、カ、ヤ、ウ、ノ、事、無、キ、チ、イ、マ、シ、ム、ル、ナ
リ、○程子曰、善ク責ルノ道ハ、誠餘リアリテ、言定ラザラシムルヲ要ス、則チ人
ニ於テ、益アツテ、我ニ在
ツテ、辱シメラル、無シ、
求ル義ヲ説ク、孔子ノ曰、其身、居ル所ノ邦國ニテハ、其大夫ノ賢ナル人ニ事
ル時ハ、敬シテ事スルコトヨリ、又其國ノ士ニ、仁徳アルモノヲ友トシ、交レバ、朋
友相切、益スルノ益アリ、唯、才アル大夫ニ事ヘ、仁徳ア
ル士ヲ友トスルハ、皆、是、徳、ニ、ス、ム、輔、ケ、レ、バ、ナ、リ、
○益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

益者三友
益者三友

○賢者仁者ハ朱子曰賢ハ事ヲ以テ言ヒ仁ハ徳ヲ以テ言フ大夫ノ賢者ニ事フレバ則チ嚴憚スル所アリ士ノ仁者ヲ友トスレバ則チ切磋スル所アリ皆徳ニ進ムノ助ケナリ

凡與客入者章
○每門ハ陳ニハ大門寢門内門ニ通ジテト註ス寢門ハ内門ナリトノ註ニシテ寢門内門ヲ以テ一ト爲ス陳ハ分ツテ二門ト爲

セリ合ハ門毎ニ者大門アリ寢門アリト註ス是レ寢門ハ内門ト爲スヲ以テ可トスベシ○運歩以上ハ合ニハ足ノ履ミ相連ナリ以テ階ニ登ルト註ス乃チ足ノアユミナラナクシ一歩ニ一級ツ登リ一級或ハ二級ヲ登ルナドムムヲナク連ナリツミクフナリ陳ハ等ナ踰ザルナリト註シ一級或ハ二級ト踰ヘ登ラヌ義ト註シ合ノ註ト全意ナレバ文ニ伸縮アリテ

云就主人之階ハ位ノ等級申キ故ニ客ハニアタラヌ

ノボリワタルナリ遊ノ字ト作シテ見ルベシ級ハ階ノ段ナリ登ルハ前足後足ヲ一所ニアツノヨセハ二テ前足ニテ踏ル所へ後足ヲヤリ兩足一所ニスルニ必ズ前足ニテ踏ミタル級ヲ越ヘテ上ノ級ニ後足ヲ上ルナキナリ登ルハアユミチムヲ無ク相離レルヲナシ

士大夫相見云々貴ハ大夫ヲ指シ賤ハ士ヲ指スナリ敵ハ匹敵ナリナラアト主人不問云々不問ハ客ノ安否或ハ來ル故ヲ問フト先解ハ主人ノ問ナキニ先ダチテ言テアゲ出ス

右明朋友之交

孔子曰君子云々思慎治ノ三字皆重ク見ルベシ核ハウツシカヘルト長ハ長上ナリ行ハ上ノ考射理三ノ者ノ行ナリ名ハ名譽ノ一ナリ天子有等臣云々等臣ハ諫爭ノ臣ナリ不失天下ハ天下ヲ失ハバト云下ノ不失其國及ビ不失其家皆此ノ意ナリ爭友ハ士ニ臣ナシ故ニ友ニ取ルナリ乃チ規諫スル友ノ義ナリ不義ハ無道ト大抵相合シ物ニアルヲ道ト云ヒ事ヲ處スルヲ義ト云階ハハマリコトナリ

階客若降等則就主人之階主人固辭然

后客復就西階主人與客讓登主人先登

客從之拾級聚足連步以上上於東階則

先右足上於西階則先左足

主人ハ門ニ入テ東階ニ就キ客ハ門ニ入テ西階ニ就ク客若シ降等トテ主人ヨリ位階ノ等級申ケレバ主人ノ階ニツク主人ハ之ヲ固ク辭退シテ然ル後客マク西ノ客階ニ就ク主人客ト互ニ登ルヲ讓リテ主人ハ客ニ先ツノボレト讓リ諸ノ客ハ又之ヲ辭シユツル故ニ主人先ツノボリテ客之トニ從ヒ登ル級ヲ階ノ級ヲ登リワタルニハ短チ一ツニアツノテ次第ニ級ヲ連キテ以テ上ルナリ必ズ足ヲ越シテ上ルナカレ而テ東ノ方ノ階ニノボルトハ右ノ足ヲ先ニシ西ノ階ニノボル時ハ左ノ足ヲ先ニスルハ賓主相向フテ互ヒニ敬ヲ爲スナリ○戴氏曰送迎ノ際登階ノ節一先一後一左一右主人ハ其恭敬シテ敬ヲ受ル心ヲ極メ客タル者其體ヲ縮ミ敬ヲ當ラザルノ意ヲツクス交モ相辭退願ヲ爲ス是ニ於テ礼ヲ觀ルベシ○劉氏曰此等皆小礼細儀ト雖凡亦賓主ノ體ニ行フ所一ツモ其法ニ違ハ則チ德行ヲ損スル讀ム者忍セニムベカラズ ○大夫士相見雖貴賤不敵主人敬客則先拜客客

敬主人則先拜主人

此章又曲礼ノ語引テ以テ大夫士相見ク大夫士人ト相見ル大夫ハ貴ク士ハ賤ト雖凡惟賢ヲ敬スルガ故ニ主人貴シト雖凡客ノ賢ヲ敬ムレバ先ツ客ヲ拜シ客貴シト雖凡主人ノ賢ヲ敬ムレバ先ツ主人ヲ拜ス是レ先ツ敬スル者

主人不問客不先

此章賓主言ヲ究ムルニ先後アルノ礼ヲ説ク言ハ客外ヨリ入り主人ニ對スル時主人ヨリ先ツ言ヲ發シ客ノ安否及ビ來尋ノ故ナドヲ問メツチニ客ノ方ヨリ先ニ言ヲ發シテ

右明朋友之交

凡十一章○朱子曰人ノ大倫其別五アリ能ク爲ス所ニ非ズト人然レテ今ヲ以テ之ヲ考フニ則チ惟父子兄弟天屬ト爲人ヲ以テ合者其三居ル是則チ親ヲ敬ベキ者ノ如シ然レバ夫婦ハ天屬ノ由テ以テ續ベキ所者君臣ハ天屬ノ類テ以テ全ラムル所ノ者朋友ハ天屬ノ類テ正シキ所ノ者是則チ人道ノ紀綱シ人極チ建立スル所以目モ偏敗カカラズ或ハ人ヲ以テ合ト雖凡其實皆天理ノ自然合ケルヲ得ザル者アリ此云天ノ叙スル所ニシテ人ノ能ク爲ス所ニ非ズト爲人所以然レト是三者人ノ於ル能ク其形ヲ具ヘテ其生ヲ保ツ能ハムノ其理ヲ存スル能ハム必ズ君臣父子兄弟夫婦ノ間交其道ヲ盡ノ悖ル無キヲ欲ス朋友アリテ其善ヲ責ム其仁ヲ輔グルニ非レバ其能ク之ヲ然ラズクモ故ニ朋友ノ入倫ニ於ル其勢ト雖キヤクニ係ル所甚ク重ト爲ス其分

解ノ異ナルガ如シ。八、運歩ハ、歩相繼グナリト注シ。意義モ亦全ジト雖、**陳合**ニ註テ命セ、運歩以上ハ、足歩相連ナリテ、以テ階ヲ升リ、收テ等ヲ躡ザルナリトセバ、躡ル解シ易キニ似タルナリ。

孔子曰君子之章
行成於内ハ、**陳**及ビ**合**ニ三ノ者行ヒ内ニ成リ、遂ル義トセリ。**陳**孝弟ニシテ、家理ルハ則チ行ヒ内ニ成リト注ス。精異ナル如シ、理ニ於テハ、亦通ズベキナリ。

禮記曰事親章
有恩ハ陳ニハ、恩ハ敬諫ナリト註シ。急ニセズ、ソルク諫ムル義ト入。**合**ハ、猶註文ノ字ヲ添加スト雖、**陳**ト合意ナリ。察ハ、過チ有テ、爲ニ諫ナリト註シ。諫テ人ニ知セヌ義ト入。是乃論語ニ曰、父ハ子ノ爲ニ恩シ、子ハ父ノ爲ニ恩スノ恩ノ字ト合意ニシテ、敬諫ノ註ハ、可ナラズ。敬諫ノ如キハ、又相ス無キ

禮記曰事親章 有恩ハ、恩ノ微ニ、諫ルアル義ニテ、親ノ過チハ、アラハニセズ、ソロク諫ムルアルナリ。無犯ハ、**龍色**ヲシカシ、諫ムルナキ義ナリ。左右就養無方ハ、親ノ左リ或ハ右ニツキ、親チ養シテ、何ノ方ニ居テ、何事ヲ執ルト云、一定ノ方ナキナリ。服勤至死ハ、勤勞ノ事ヲ死ヌルマテ取リ行フナリ。服ハ、服行ニテ、行フ意ナリ。致茂三年ハ、親オハル時ハ、其哀ミチキハノツクシテ、喪ヲ服スル三年ナリ。或ハ子生レ三年ニシテ、後ニ始テ父母ノ懐チハナル。故ニ喪ナ行フ三年ナリト。事君有犯而云々、有犯ハ、君ニ事フルニハ、忠義ヲ主トス。故ニ顔色ヲチカシ、憚ラバシテ諫ルナリ、有方ハ、一定

ノ方アルナリ。乃チ其受クル所ノ職ノミチ專ラツトムル。方ハ、父ノ喪ニ比シク、ラベル。方ハ、比方ノ義ニテ、君ト親トノ恩義ヲ、タクラベル。事師無犯無恩云々、心喪ハ、身ニ喪服ヲ着テ、心ニ悲ミ、憫ム情ヲツクスト。察共子曰民生云々、察共子ハ、春秋ノ時、晋ノ大夫、姓ハ、衆名ハ、成、諡シテ共ト曰フ。子ハ、男子ト、諡ビ、檢スル辭ナリ。民ハ、凡テ人ヲ指ス。臣三ハ、君父師ノ三ニテ、生チ得ルナリ。事之ノ之ハ、三チ指シ、下三ノ之ノ字ハ、民チ指シ、上食ハ、養ナリ。長ハ、成人スルノ之ニ、我チ世ニ生サシムル類ノ一。一ハ、皆一様ノ礼ナリ。其所在ハ、其身ノ在ル所ニ於テ、君

疎ナルガ若クニ、関ル所至親ト爲入、其行ハ、小ナル若クニ、職トル所、甚ク大ナリト爲入。此古ハ、聖人道ヲ修メ、放ヘテ、其必ス此ヲ重シテ、敬テ、忍メ、セザル所以ナリ。

孔子曰君子之事親孝故忠可移於君事
兄弟故順可移於長居家理故治可移於
官是故行成於内而名立於後世矣。此ヨリ五倫ノ道ノ相通ジ説ク。○此章、孝經孔子ノ語ヲ引キ、家國ハ一理ナルヲ言フ。孝經ニ、孔子曰、君子ノ其親ニ事フル、能ク其孝ヲ極ム。故ニ親ニ事フルノ孝ヲ移シテ、君ニ事フルノ忠トシ。兄ニ事ヘテ、能ク其ノ弟ヲ極ム。故ニ兄ニ事フルノ弟ヲ移シテ、長上ニ事フルノ順トシ。家ニ居リ、孝弟ナレバ、親族和ラギ、睦マシク、家内能ク齊ヘ、治マル。故ニ家理ノ法ヲ移シテ、官ニ居ルノ治ト爲スベシ。是故ニ三ノ者ノ行ナレバ、内ニ成ルシレバ、其徳オノツカラテ外ニ、アラハレ及ビテ、只名譽ノアラハル、ノミナラズ。其名ハ後世マデモ、立チ傳ハルナリ。○吳訥曰、長ハ職、臣曰、上ニアル者ヲ謂フ。夫孝弟ハ、百行ノ源モトナリ。故ニ親ニ事ヘ、兄ニ事フル、能ク孝弟ナレバ、則チ移シテ、君ニ事フルノ忠、長ニ事フルノ順ト爲スベシ。家ハ國ノ本、能ク其家ヲ齊メ、ノレバ、則チ移シテ、官ニ居ルノ治ト爲スベシ。○天子

有爭臣七人雖無道不失其天下諸侯有
爭臣五人雖無道不失其國大夫有爭臣
三人雖無道不失其家士有爭友則身不
離於令名父有爭子則身不陷於不義。此章、**終ノ語**天子ヨリ、庶人ニ至ルマデ、諫争ノ益アルヲ説ク。天子ニ諫争ノ臣、七人アレバ、**終**と天子ハ無道ナリト雖、臣常ニ諫メ、タスクル故ニ、天下ヲ失フニハ至ラズ。諸侯諫争ノ臣、五人アレバ、其君無道ナリト雖、臣其國ヲ失フマデニハ至ラズ。大夫ニ諫争ノ臣、三人アレバ、其至無道ナリト雖、臣其家ヲ失フニ至ラズ。士ニ諫争ノ友アレバ、則チ其身令名トヨキ名ヲ離レズシテ身ニツク。父ニ諫争ノ子アレバ、父ノ身不義ノ一ニ陷ラズ。皆是レ其不善チイサノ善道ニ導クナリテ、故ナリ。○高愈曰、人中心ニ安ニスルニ非ズ、不善無キ能ハバ、思臣孝子良友、之レガ皆中ヲ爲ス。有ニ非サレバ、則チ怨ミ身ニ離リテ、災害及ブ。○按ズルニ、臣子タル者ノ、君親ヲ事ヘ、檢フルハ、常ノ礼ナリト雖、臣其君親ノ不義無道ノ事ヲ、爲スヲ見ナガラ、之ヲ諫メ、ドシテ、罪惡ニオトシイ

弗爭於父臣不可以弗爭於君。此節ハ、上チ承ケ、臣臣子タル者、深ク戒メ、慎ムベキナリ。**故當不義則子不可以**
弗爭於父臣不可以弗爭於君。此節ハ、上チ承ケ、臣臣子タル者、深ク戒メ、慎ムベキナリ。若シ諫メザル時ハ、見ルク、父子不義ニ、ホ

ノ中ニ舍ソルナリ。○左右就養方
ノ左右ノ字ハ陳
ニ左右ハ即チ方
ナリト註人墓ニ
ハ親ノ左右チ離
レズシテ之ニ奉
事スルナリト註
人合ハ或ハ左或
ハ右近就シテ之
ニ奉事スト註入
是レ纂註ト全說
ナリ。陳註非ナリ。
晏子曰章
○臣共八陳二共
ハ恭ナリトテウ
ヤノシクト云
フ義トセリ。合ハ
全說ニテ恭敬ト
註入。墓ハ共ハ職
ニ供スルナリト
職務ニ供スル義

ノ爲ノ親ノ爲ノ師ノ爲ノ
難ニ死シ得クモ免レド
親生以死云々。親生以死ハ
君親師ノ恩ニ報スルニ
我身ヲスリテ入ルルノ報
賜ハ賜リモノ、恩ハ前ノ
三ノ者ニ比レバ、甚ク難
シ。故ニカラテ勞シ之ニ報
シ。死ヲ致スニハ、及バザル
ナリ。
晏子曰君令云々。晏子ハ春
秋ノ時齊國ノ大夫ニテ、姓
ハ晏名ハ嬰字ハ仲淹シテ
平ト云フ。齊ノ靈公、莊公景
公ニ事フ。共ハ恭ニ同ク、恭
敬ノ義ナリ。和ハ和睦ノ義
柔ハ柔順ノ義、順ハ從從ノ
義ナリ。
君令而不違云々。令ハ下ニ
クダス所ノ命令ナリ。不違
ハ、理ニテカガハザルト、不
ハ、忠誠ニシテ、一心ヲラヤ
ル。敬ハ、能ク子ヲ教諭ス
ル。儀ハ、威儀ノ義ニテ、イマ
シノイサムルト、友ハ、朋友
ノ如クニシテ、弟ハ、兄弟
ノ義、順ハ、和順ノ義ニテ、能
ク相シクシムト、義ハ、義ノ
カタキチ云、正ハ、貞正ニテ、
節操クモシキト、從ハ、子婦
ノ意ニシテ、カフト、婉ハ、言
語ノヤハラニ、從ヒヨル義
ナリ。禮之善物ハ、礼ノ中ニ
於テモ、取り分ケヨキコト
ナリ。物ハ、事ナリト註セリ。
晏子曰親戚不說云々。親戚
及ビ近者ハ、皆父兄ヲ指ス
ナリ。不說ハ、我々弟ノ至ラ
ヌユヘニ、父兄ノ說バザル
ナリ。外交ハ、外人ニ交リツ
テ、アフト、遠ハ、外人疎遠ノ
モノヲ云、小者ハ、家ヲ云フ。
此ニ說アリ、上ニ釋解入、大
ハ、國天下ヲ云フ。

ト入。陳合ノ註ノ
如キ解スル迂回
スルニ似タリ。墓
ノ如キハ、直說ナ
リト謂フベシ。
晏子曰親戚章
○小者ハ、陳及ビ
墓ハ、家ヲ謂フナ
リノ註チ下入。合
ハ、小ハ、即チ小學
ノ教ヘ、孝弟ノ道ヲ
謂ナリト註ス。陳
註ノ註ト、釋異ナ
リ。然レモ、下ノ大
ノ字ノ註チ見レ
バ、泊園平天下ハ
大學ノ道トアリ。
故ニ上ノ註文チ
收ノテ、小ハ下ノ
大ニ對シテ、即チ
チ家ニ行フ小學
孝弟ノ教トセバ、

トシイレテ、其身ハ不孝ニ到ルナリ。臣トシテハ、君ニ不義ナル事アルニ當ツ
テ、之ヲ諫ノスクハザルベカラズ。若シ諫メザル時ハ、是レ君ニ無道ノ罪ヲ負
セ、其身ハ不忠ノ名
ヲカフムルニ至ル。○禮記曰事親有隱而無犯左
右就養無方服勤至死致喪三年。此一節、亦禮記
親君師ノ事フル礼ノ說ク、一章分ツテ、三節ト爲ス。○此節ハ、父母ニ事フル礼
ヲ說ク。礼記ニ、親ニ事フル者ハ、親若シ過テアトバ、幾微ニシテ諫ムベシ。父母
ノ顏色ヲ犯シテ、諫ムベカラズ。顏ヲ犯シテ、諫ムレバ、父母ノ恩ヲソコナフ。又
父母ノ左或ハ右ニ近ク就キ奉養シテ、左或ハ右ト、一方ニ定マルト、無シ。勤勞
ノ事ハ、服行シテ、親ノ死ニ至ルマデ、懈ルコト無ク、親死スレバ、
致喪トテ、哀毀ノ過不及ナリ。程ヨキヲ極ム。三年ノ喪ヲ服スル。○事君有
犯而無隱左右就養有方服勤至死方喪
三年。此一節、君ニ事フル礼ヲ說ク。君臣ハ、義ヲ主トスル。故ニ君過テアレ
奉養スル。一定ノ方アリテ、各其ウケタル職ノミヲ專ラニシ。其勤勞ニ服任シ
テ、死ニ至ルマデ懈ラズ。方喪トテ、父母ノ喪ニクラベテ、三年ノ喪ヲ服スルナ
リ。是レ君ト親トノ恩ヲ
ヒトシキチ以テナリ。○事師無犯無隱左右就養無
方服勤至死心喪三年。此一節、師ニ事フル礼ヲ說ク。師ハ
尊レテ、フセガザルベシ。故ニ臣トシテ、師ニ過テアル時ハ、アラハレテ、
フベシ。是チ以テ、隱ス無ク、左右ニ就キ養フ。父母ノ如クニシテ、師死スレハ、心
喪ノ身ニ、隱ス者ケズ。心ニ哀戚ノ情ヲ懷ク。三年。○曲礼全經ニ云、此章ノ
序、親ヲ先ニシ。君ヲ後ニス。内外ノ分ナリ。君ヲ先ニシ、師ヲ後ニスルハ、貴賤ノ
等ナリ。○湛氏曰、君親師、何ノ謂ソヤ。三本ナリ。然リ而シテ、道アル所アリ。是故ニ
親ニ事フルノ隱ヲ以テ、君ニ事フルレバ、則チ不忠トナル。君ニ事フルノ犯ヲ以テ、
親ニ事フルレバ、則チ不孝ト爲ル。君ニ事フルノ犯、相隱ヲ以テ、其師ニ事レ
バ、則チ道尊カラズシテ、教ヘ行ハレズ。故ニ親ハ、恩ヲ主トシ、君ハ、義ヲ主トシ、
師ハ、恩義
ノ間トス。○樂共子曰、民生於三事之如一父
生之師教之君食之非父不生非食不長
則致死焉。此章、國語ニアル。樂共子ノ語ヲ引キ、君親師ニ事フル一ノ
アリ、サレバ、之ニ事スル。一様ノ礼ノ如クス。父ハ、已チ教ヘ
君ハ、休祿ヲ賜ヒ、已チ養フ。父ニ非ザレバ、生ズ。食ヒニ非ザレバ、生長セズ。師ノ
教ヘニ非レバ、事ヲ知ズ。三ノ者ハ、我々世ニ、生シムル所以ノ機ナリ。上ニ言
フ所ノ如クナル故ニ、皆一礼ヲ以テ、之ニ奉事スル。君父師ノ危難アル時ニハ、
之ガ爲ニ、吾等ノアル所ニオイテ、死ヲ致シテ、之ヲスクフナリ。○朱子曰、也。是
此ノ如シ。君ニ在ル如キハ、父罪アリト雖モ、父ノ爲ニ、死スル能ハズ。又曰、劉表

レバ、其二人ヲ
養フ所以ノ者反
テ人ヲ害スルニ
至ル候シマザル
ベケンヤ。

丹書曰章

○息ハ、息慢
ナリト註シ合ハ
息慢ナリト註シ
文字異ナリト雖
凡、陳註ト同意ナ
リ、**息**ハ、息者人心
ノ形伏トテ、ヨコ
シマニシテ、安伏
ニスル義ノ註文
ナリ、**陳**合ノ兩註
チ兼ト爲ス。

商札曰章

○**然**若思ハ、**慕**ニ
ハ、**然**然ト思フ
ガ若クニシテ、**興**

ニ思フアルニ非
ザルナリト註セ
リ、**陳**ニ、人ノ坐シ
テ思フ、**然**然ト思フ
然タリト註ス、**合**
ハ、**然**然トシテ、**汪**
敬シ思フトコロ、
有ル者キハ、**則**チ
敬ニ形ル、**者**、**敬**
セザル無キナリ、
此註文甚ダ詳明
ナルガ如シト雖、
凡、**陳**註ニ、**慕**ノ
眞ニ思フアルニ
非ザルナリノ語
ヲ加ヘテ、見ル時
ハ、詳明ナルベシ。
○**安**起解ハ、**慕**ニ
安者、音ノ餘ナリ、
定者、音ノ確ナリ、

リ、徳アリ、**斷**アル人ニテ、天
下ニ通達シテ、**タツト**ムベ
キ人ナリ、**然**ルニ、**樂**ノ分チ
願リミズ、**三**達尊ニツカヘ
ザルコト、**一**ツニテモ、是ノル
時ハ、禍災カナラズ、其身ニ
及ブガ、故ニ不祥ト云フナ
リ、註ノ凶徳ハ、乃チ**德**ニ
テ、**世**レツキ、**惡**キ徳ナリ、善
惡ナ吉凶ノ二ツニ分ツ時
ハ、善ハ吉ニテ、凶ハ惡ナリ、
無用之辨不急之察云々、**無**
用之解ハ、用ニタ、メ事ヲ
曰チキ、**辨**論スルコト、不急
之察ハ、サシアタリ急要ナ
シヌ事ニ、目チツケシテ、**レ**
ルコト、**兼**ハ、**捨**ルナリ、其ナリ
ニシテ、**メ**テオクコト、**治**ハ、**理**
ルナリ、君臣之義ハ、君臣ノ
恩義ナリ、**親**ハ、**親**愛ナリ、**別**
ハ、**分**別ナリ、此乃チ**三**綱ノ
大道、乃チ**三**綱ノ綱ノ道ニ

テ、君ハ臣ノ綱、父ハ子ノ綱、
夫ハ婦ノ綱、臣子婦ハ、綱ノ
如クニテ、綱ハ必ズ綱ニ從
ガフ、綱ヲ奉レバ、綱從ツテ
アガルガ如ク、臣子婦ノ君
父、夫ニ從ガフ如ク、故ニ**三**
綱ト云ヒテ、人タル者、一日
モ之チ**廢**スベカラズ、故ニ
凡、**モ**之チ**講**習セザルチ得
ザルナリ、**日**ハ、毎日ナリ、**勿**
シ、**廢**スルニ、**節**錫ヲ以テ、
骨節ヲ滑ルノ事ニテ、**勿**ニ
刀ヤ、**錫**ヲ以テシ、後チニヤ
トリ、及**錫**ノ木ヲスリミガ
ク、**ヤ**スリノ如キモノヲ以
テ、**ス**リミガキ、粗コシテ、**仕**
ヨリノ、**コ**マミガキマテ、**仕**
上ルコト云フ、其義ヲ以テ、
君臣、父子、夫婦等、**三**大綱ノ
道ヲ、**常**々吟味察察シテ、**能**
ク精クシ行ヒ、**盡**ント**敬**ス

野村氏藏

野村氏藏

安定詳ハ心也ト
ムル有テ其言自
ラ安定スルヲ謂
フナリト註ス陳

ハ詳テ安定ニス
ルハ其言ヲ正フ
スルナリ查ハ音

ナラザルハ則チ
言ニ發スル者敬
セザル無キナリ

ノ註文ナレバ前
註ノ如ク煩ニ添
レリ故ニ又纂註

ヲ以テ詳テカナ
リトス

賢者神而師
○安安ハ義ニハ
義理ノ安ンズベキ

ニ安ンズルヲ謂
フナリト註シ大
ヒニ解シ別ク明

カナルニ似タレ
凡朱子ノ註ヲ按
ズルニ神カ率ケ

ルガ如ク且ツ義
理ノ安ンズベキ

ニ安ンズト説ク
時ハ下ノ遷義ハ

何如ガ説クベキ
ヲ將義ノ宜キニ
從リユクトムベ

ルヲ云此章ノ語ハ荀子天
道篇ニアリ君臣父子夫婦
ヲ言フトギハ長幼朋友ノ
事ハ其中ニコモレリ

右通論
○大全ニ通論九章前ノ四
章ハ五倫ノ礼儀ル義ヲ明

カニシ次ノ三章ハ三綱ノ
道ニト爲ルヲ明カニス末
ノ二章幼者ノ長者ニ事ヘ

賤者ノ貴者ニ事ヘ不惰者
賢者ニ事ヘ以テ切磋ノ語

ニ及ブ朋友ヲ言バシテ朋
友其中ニアリ

祥也

此章荀子ノ語ヲ引キ入ニ三不祥ノルヲ説ク語ハ荀子ノ性相篇ニ
出タリ言フハ人ニ不祥トスル事三アリ幼少ニシテ長ゼル人ニ
事ルヲ當ゼズ是弟ノ心ヲ安ンゼズ卑賤ニ居テ尊貴ノ人ニ事ルヲ當ゼズ
是ノ賤ヲ安ンゼザルナリ其床ハ不肖ニシテ賢人ニ事ルヲ當ゼズ是ト下愚
ヲ指シ人ノ是入ノ
三不祥事ナリ ○無用之辨不急之察棄而不治

若夫君臣之義父子之親夫婦之別則曰
切磋而不合也 此章モ亦荀子ノ語ニシテ無用ヲ棄テ急務ヲツ
アクリイソガム事ヲ取リ極カニスル等ハ棄テ却テ却ナリ夫君臣ノ
義父子ノ親夫婦ノ別ナドハ人倫ノ大綱ニテ人タル者ハ一日モ廢スベカ
ラザルモノナレバ日々ニ骨節ヲ細工スル者ガ切磋ノ語ガ如クニ精クシテ
益其道ヲ盡サンコトヲ求テ講習シテメテ置ザルナリ ○孟子ニ曰智者知ザル
無キナリ當ニ務ムベキナ
急ト爲人ト此ト是意ナリ

右通論 通シテ五倫ヲ論ス凡テ九章 ○季氏曰五品ノ倫ハ仁
次ギ君臣夫婦朋友又之ニ次グ有子曰孝弟ノル者其仁ヲ爲スノ本
教ヘテ説クル序ヲ以テ之ヲ言バ君臣ヲ先ト爲シ四ノ者其次ニ
處入書ニ云天經有典勅我五典五惇哉ト是ナリ徳ヲ修ムルノ序
ヲ以テ之ヲ言ヘバ夫婦ヲ先ト爲シ四ノ者其次ニ處入詩ニ云刑子

寡妻至下兄弟以御于家邦ト是ナリ學ヲ爲スノ功ヲ以テ之ヲ言バ
朋友ヲ先ト爲シ四ノ者其次ニ處入曾子曰君子ハ文ヲ以テ友ヲ會シ
友ヲ以テ仁ヲ輔クト是ナリ小學ノ書明倫ノ義ハ乃チ仁ヲ行フ
ノ序實ニ辨典五品ノ次第今故ニ推テ之ヲ言ベテ此説ヲ爲リ學
者ヲシテ古昔賢賢ノ仁ヲ行ヒ徳ヲ修ムルノ教ヲ説ク學ヲ爲ス五品
ノ間ニ交アケ互ニ用ヒテ相修ラザルヲ見セシムルヤ此ノ如シ

敬身第三 敬身ハ小學第三篇ノ名ニテ人ノ一身ハ萬事萬
其工夫ハ内外勤靜ヲ兼ツラヌク聖賢學ヲ爲ス要此一字ニアリ而
ノ敬身ノ目四アリ心術威儀衣服飲食皆此身ヲ修ムルノ要ナリ
高愈曰敬身ハ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ
家國天下ノ樞ナリ古人ハ修身ト曰ヒ誠身ト曰ヒ省身ト曰ヒ守身

敬身第三 敬身ハ小學第三篇ノ名ニテ人ノ一身ハ萬事萬
其工夫ハ内外勤靜ヲ兼ツラヌク聖賢學ヲ爲ス要此一字ニアリ而
ノ敬身ノ目四アリ心術威儀衣服飲食皆此身ヲ修ムルノ要ナリ
高愈曰敬身ハ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ
家國天下ノ樞ナリ古人ハ修身ト曰ヒ誠身ト曰ヒ省身ト曰ヒ守身

敬身第三 敬身ハ小學第三篇ノ名ニテ人ノ一身ハ萬事萬
其工夫ハ内外勤靜ヲ兼ツラヌク聖賢學ヲ爲ス要此一字ニアリ而
ノ敬身ノ目四アリ心術威儀衣服飲食皆此身ヲ修ムルノ要ナリ
高愈曰敬身ハ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ
家國天下ノ樞ナリ古人ハ修身ト曰ヒ誠身ト曰ヒ省身ト曰ヒ守身

敬身第三 敬身ハ小學第三篇ノ名ニテ人ノ一身ハ萬事萬
其工夫ハ内外勤靜ヲ兼ツラヌク聖賢學ヲ爲ス要此一字ニアリ而
ノ敬身ノ目四アリ心術威儀衣服飲食皆此身ヲ修ムルノ要ナリ
高愈曰敬身ハ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ
家國天下ノ樞ナリ古人ハ修身ト曰ヒ誠身ト曰ヒ省身ト曰ヒ守身

敬身第三 敬身ハ小學第三篇ノ名ニテ人ノ一身ハ萬事萬
其工夫ハ内外勤靜ヲ兼ツラヌク聖賢學ヲ爲ス要此一字ニアリ而
ノ敬身ノ目四アリ心術威儀衣服飲食皆此身ヲ修ムルノ要ナリ
高愈曰敬身ハ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ
家國天下ノ樞ナリ古人ハ修身ト曰ヒ誠身ト曰ヒ省身ト曰ヒ守身

敬身第三 敬身ハ小學第三篇ノ名ニテ人ノ一身ハ萬事萬
其工夫ハ内外勤靜ヲ兼ツラヌク聖賢學ヲ爲ス要此一字ニアリ而
ノ敬身ノ目四アリ心術威儀衣服飲食皆此身ヲ修ムルノ要ナリ
高愈曰敬身ハ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ
家國天下ノ樞ナリ古人ハ修身ト曰ヒ誠身ト曰ヒ省身ト曰ヒ守身

敬身第三 敬身ハ小學第三篇ノ名ニテ人ノ一身ハ萬事萬
其工夫ハ内外勤靜ヲ兼ツラヌク聖賢學ヲ爲ス要此一字ニアリ而
ノ敬身ノ目四アリ心術威儀衣服飲食皆此身ヲ修ムルノ要ナリ
高愈曰敬身ハ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ身ヲ修ムルノ
家國天下ノ樞ナリ古人ハ修身ト曰ヒ誠身ト曰ヒ省身ト曰ヒ守身

如カワルベシ。○根ハ... 註シイサカヒル義... 然ルニ勝一ナ...

ナリ故ニ又之ニ次ク此篇... 孔子曰君子云々無不敬ハ...

孔子曰君子無不敬也敬身為大身也... 傷其親傷其親是傷其本傷其本枝從而亡...

ト野シテ野ノキ...

テ野シ三日ニ太公望ナ...

其親ヲ敬ムルノ...

○此章ノ意...

シテ齊ナル三日ニシテ...

賢範述此篇以訓蒙士...

○此章ノ意...

シテ齊ナル三日ニシテ...

丹書曰敬勝怠者吉怠勝敬者滅義勝欲...

○此章ノ意...

シテ齊ナル三日ニシテ...

者從欲勝義者凶...

○此章ノ意...

シテ齊ナル三日ニシテ...

曲禮曰毋不敬儼...

○此章ノ意...

シテ齊ナル三日ニシテ...

若思安定辭安民哉...

○此章ノ意...

シテ齊ナル三日ニシテ...

若思安定辭安民哉...

○此章ノ意...

シテ齊ナル三日ニシテ...

若思安定辭安民哉...

○此章ノ意...

シテ齊ナル三日ニシテ...

若思安定辭安民哉...

○此章ノ意...

シテ齊ナル三日ニシテ...

若思安定辭安民哉...

色ヲ視スル勿
レト説ク是レ
声乱色眩明ニ留
ザルノ意ナレバ
其意固ヨリヨシ
ト難氏本文ノ意
ト左入本文單ニ
自曰身上ノ事ナ
説ク礼ニ非ル視
聽ヲ禁ゼシムル
ナリ中庸ニ云フ
齊明盛服非禮
不勳古注ニ亦云
視聽勿回毋側聽
勿淫視不傾聽ノ
類トシ大ヒニ本
旨ナ得クリ從フ
ベシト云ヘリ亦
通ズベキニ似ク
レト決シテ不可
ナルベシ中庸ノ
語ノ如キハ是レ

ルニ似タリ凡テ言語ノ失
ハ蹊蹙ニアリ故ニ言語ヲ
安靜ニ固定スルナリ此上
ニ在ル人ニ就キテ云
放不可長云々放ハ已ナ
リ人ヲ慢ル義ニテ已ノ有
ル所ヲホコリ無キ人ヲ輕
ンシ慢ル長ハ增長ノ義
乃チマスト欲ハ心ノ動ト
コロチ云乃チ男女飲食ヨ
リ一切玩好快逸ノ類ヲ指
入滿ハ十分ニツマル義ナ
リ
賢者狎而敬云々狎ハ素ヨ
リ親ミナレルヲ云人ノ情
狎寒ニ過リレバ畏敬ニ過
グ唯賢者ハ此類ナキナリ
積而能散ハ金錢ノ流テ云
安安ハ心ノ安ンバルトコ
ロニヤスンジ居ルト遊ハ
義ノマニウツリユクコ
臨財毋苟得云々苟得ハカ

二曰時トシ處トシ心ニシテ
慮人ルトコリ有トクニセヨ
臨マバ民ヲクビテ各其所ヲ
君子ハ備恭而天下平及ビ論
ノ四言ト難氏修身齊家治國
意融融ハル其必大聖賢ノ道
志不可滿樂不可極
心ハ必大滿シ極シテ溢シセ
ベカラス心ノ驕フ所ノ欲心
カラズ志シ滿レバ溢ル故ニ
樂ハ人必大有トクニ必大シ
過失ヲ出ス○費氏曰此四成
レ大欲從マハナレバ流瀆返
極マレバ流瀆返ルル志滿レ
意ヲ失ス此君子ノ不可不謂
賢者狎而敬之畏而
愛之愛而知其惡憎而知其
安安而能遷
此一節賢者能ク人ヲ愛敬ス
バシテ之ヲ敬入畏レハハマル
ル所ノ人ナレト亦其惡キ所ヲ
知リ恐憎スル人ニ於テモ亦
其善ナル所ヲ知

宗廟朝廷ニ於テ
ノ義ナリ齊明盛
服ノ文以テ熱視
スベシ古注ノ如
キハ是レ曲礼ノ
語ニシテ執テ以
テ註文ニ用ヒシ
ナリ是皆非礼ノ
視聽ヲ禁ゼリ是
ヲ以テ此章ノ註
ト爲スハ大ヒニ
迂曲セル説ノ如
ク又或人ノ説ノ
トトリ非礼ノ視
聽ヲスルナ非礼
ノ類様ヲスルナ
ト註釋ヲ下人時
ハ大ヒニ本文ニ
害アリ甚ダ不可
ナル如シ故ニ諸
註ノ通リ非礼ナ
ル者ハ視聽言動

リノニモ我モノニセント
思フ心ヲ解スチ云免ハ急
難チノガレニゲル根ハ
人ト關ヒ根ル義ナリ賢ハ
次シサガムル勿有ハ我
物カホニセズ人ノ聞テ決
擇スルトコロニ任セルト
非礼勿視云々礼ハ天理ノ
節文ニテ凡テ事物皆各天
理當然ノ品節儀文ノ自カ
ラ備リタルヲ云非礼ハ人
ノ爲ストコロ一己ノ私欲
ニサヘキラレ事物ニ於テ
當然ノ則チ得ザルヲ非礼
ト云免ハ禁ノトミムル節
ナリ免ハ心ト衆チ兼テ
云フナリ
出門如見大賓云々出門ハ
人ニ交ル時ニ就キ言フ只
門チ日ル時ノミニ限ラズ
總テ大衆上客ニ遇スル如
ク能敬礼スルヲ云フ大賓

免狼母求勝分母求多疑事母質直而勿
有
此一節百事皆教義ノ意ヲ思フベキヲ説ク言ハ財利ノ場ニナリ義
マニニ得ント思フ心ヲ起スナ危難ニアフ時ニ義ノマサニ起キ命ヲ授
クベキカ赴クベカラザルカチ詳カニセズ荷モ免ガト難チサクルトナ
人ト争フ時ハ已忍ニ任セ人ニ勝トチ来ムルナ人ト財ヲ分ツニ已多ク取ル
トチ来ムルナ彼曰トモニ疑フコトアラバ賢ク只疑ヒマニ爲シ置ベシ安
ニ我子簡チ以テ賢シ決ベカラズ若疑事ニオチテ吾見得ケル所アラバ只其
義理ヲ直ニ伸チ曰ハ此義理ヲ有シ持チテ強テ辨ズベカラズ人ノ撰ムニマ
カスベシ○朱子曰疑事無質兩句連説チ是ト爲ス疑事無質ハ即チ少儀ニ
所謂身言語ヲ質スル場トナリ直而勿有ハ我見ルトコロト陳テ彼カ決擇ニ
聽カシ擲テ之ヲ有シ事バラ強チ事トスベカラザルチ
謂フ然ラザレバ則チ是身ヲ以テ言語ヲ質スルナリ○孔子曰非
禮勿視非禮勿聽非禮勿言非禮勿動
論語

是のり貴洋丹
卷之三
内編
十五

ヲスルナト云義
トスルナニ云義
シテ且ソ得タリ
ト爲スナリ

君子行

○惰慢邪僻ハ
息惰慢邪僻ハ
偏僻ノ氣ト註シ
慕陳ハ内外ヲ分
ナ註シ惰慢ノ氣
ハ内ヨリ出ル者
ナリ邪僻ノ氣ハ
外ヨリ入ル者ナ
リノ註アリ一説
ニ惰慢邪僻ニ内
外ノ分無シ惰慢
ハ敬慎ナラザル
氣象ヲ云ヒ邪僻
ハ正大ナラヌ氣
象ヲ云トイヘリ
此説マタマサレ
ルニ似タルカ

合璧ニ云古來帝
王聖賢修齊治平
ノ大經格致誠正
ノ學術ヨリ先ナ
ルハナシ然レモ
學術ハ尤モ心術
ヨリ始ル故ニ敬
身十二章ハ皆心
術ヲ正スナリテ
要ト爲入所謂大
學人ヲ教ユルノ
道端ニ是ニ外ナ
ラズ

將上堂

○戸外有二履ハ
陳二陳氏ノ説ハ
引キ曰古人履ヲ
戸外ニ脱ギ置ク
容ナニ程多シト
陳氏履ヲ戸内ニ
脱グ者ハ尊長一

○孔子顔淵ニテ問ニ對フル辭ヲ引キ人ノ視聽言動皆私ニヨルベキヲ諷ク凡ソ人ノ視聽言動ノ一ハ皆私ニヨリ爲スベキナリ曰ノ欲ニオホハレル非礼ノ言動視聽ハ其事ニ於テ大小トナク常ニ自カラ禁止シテコレ無キニ至ラントスル時ハ天理アマネクテコナハレ仁徳我ニ全クキナリ

出門如見大賓使民如承大祭已所不欲

○朱子曰非礼ハ已レハ絶ナリ又曰但些箇ノ道理ニ備ガハザル有バヌナハチ是レ非礼ナリ

勿施於人

○此章亦論語ニ孔子仲弓ニテ問ニ對フル辭ヲ引キ以テ敬

○居處恭執事敬與人忠雖之夷狄不可棄也

○此章亦論語ニ孔子樊遲ニテ問ニ對フル辭以テ執リ恭敬忠信

忠信行篤敬雖蠻貊之邦行矣言不忠信行不篤敬雖州里行乎哉

○此一章亦論語ニ孔子子路ニテ問ニ對フル辭以テ執リ

○君子有九思視思明聽思聰色思

○此章亦論語ニ孔子子曰君子有九思視思明聽思聰色思

温貌思恭言思忠事思敬疑思問忿思難

○此章亦論語ニ孔子子曰君子有九思視思明聽思聰色思

見得思義

○此章亦論語ニ孔子子曰君子有九思視思明聽思聰色思

見得思義

○此章亦論語ニ孔子子曰君子有九思視思明聽思聰色思

見得思義

○此章亦論語ニ孔子子曰君子有九思視思明聽思聰色思

○此章亦論語ニ孔子子曰君子有九思視思明聽思聰色思

○此章亦論語ニ孔子子曰君子有九思視思明聽思聰色思

ナリ。從懷ハ、貪欲ヲスルニ
從テ、坤流ハ、水ノ流ル、
一、乃チ止ナキチ云。
右明心術之要

冠義曰凡人云々 冠義ハ、礼
記ノ篇ノ名冠礼ノ義ヲ記
シタルナリ。
礼義之始在於云々 正容體
ハ、スガク容儀スゲニユガ
マノヤウニスル、齊顏色ハ、
イカレルカホ、ウレヘ、衰ム
顏色ヲセヌ、一、辭令順ハ、言
兼ツカヒ、一、アラクシカラ
大道理ニカナヒケルナリ。

曲礼曰毋側聽云々 毋側聽
ハ、耳ヲソバダテキクナト
云、一、毋側聽ハ、聲高クサケ
ビ、呼ビテコケユル、一、母淫
視ハ、淫動、邪視トテ、マナジ
リ流レ、ウゴイテ正ク視ヌ

一、乃チナガシノ、シリ目ツ
カヒ等ノ一ヲスルナト云
一、怠荒ハ、容止ノ放蕩ニシ、
縱マ、ナル、遊ハ、游行ノ
義ナリ、暇ハ、カタ冠ヲ立テ
、立ツ、箕ハ、米ナドヲ簸
ルミナリ、兩足ヲ展テ、狀ノ
如クナル、故ニ云フ、伏ハ、ウ
ツブシニナル、一、餘髮、母髮
ハ、髮ヲ結ビオサノテ、ミダ
スナト云フ、一、魁ハ、タレガ
ミトテ、髮ミダレテ垂ル、一、
冠ノ如クナル、一、勞ハ、其身
勞、一、擗ハ、カクヌグ、一、
裳ハ、裳ナリ、一、履、一、
將適會求此固 求母固ハ、容
トナリテ、主人ニ對シテ、遠
慮モ無ク、求ムル所ヲ強テ
求ルナト云フ、一、
將上堂聲必揚云々 上堂ハ、
客主人ノ堂ニ上ル、一、聲必
揚ハ、ヒキバヲヒ等ヲ爲シ

バ、合璧ノ如キハ、
淺クシテ解シ易
シ、然レハ、解文ニ
煩雜ナルヲ覺ユ。
深キハ、淵深キニ
涉ル、然レハ、畢竟
此兩註ヲ以テ、可
ト爲スナリ。
毋側聽云々
○ 冠ハ、陳及ビ、
合ニハ、管ハ、致ナ
リ、其不善ヲ致ル
ナリトテ、非致ス
ル義トセリ、朱子
ノ註ニ、管ハ、稍ホ
計度スルゴトク、
其美惡精粗ヲ比
較シ、論スルヲ云、
此例國語漢書ニ
多ク見ユ、此說ニ
從ヒ、因ルテ可ト
爲ス、○ 齊音、
一、乃チナガシノ、シリ目ツ
カヒ等ノ一ヲスルナト云
一、怠荒ハ、容止ノ放蕩ニシ、
縱マ、ナル、遊ハ、游行ノ
義ナリ、暇ハ、カタ冠ヲ立テ
、立ツ、箕ハ、米ナドヲ簸
ルミナリ、兩足ヲ展テ、狀ノ
如クナル、故ニ云フ、伏ハ、ウ
ツブシニナル、一、餘髮、母髮
ハ、髮ヲ結ビオサノテ、ミダ
スナト云フ、一、魁ハ、タレガ
ミトテ、髮ミダレテ垂ル、一、
冠ノ如クナル、一、勞ハ、其身
勞、一、擗ハ、カクヌグ、一、
裳ハ、裳ナリ、一、履、一、
將適會求此固 求母固ハ、容
トナリテ、主人ニ對シテ、遠
慮モ無ク、求ムル所ヲ強テ
求ルナト云フ、一、
將上堂聲必揚云々 上堂ハ、
客主人ノ堂ニ上ル、一、聲必
揚ハ、ヒキバヲヒ等ヲ爲シ

曰畏威如疾民之上也 從懷如流民之下
也見懷思威民之中也
此章國語管敬仲ノ語ヲ引キ、以テ
民上中下ノ品ヲ分ツ、一、上ノ品、
敬仲曰、民ノ刑法ヲナカサントテ、
二、中ノ品、
三、下ノ品、
ル、如クニシテ、此、上ノ品トスベキ人ナリ、心ノ貪リ欲スル所ニ從テ、水ノ流
又刑法ノ畏ルベキ人思フハ、是人ノ中品ナリ、之ヲ思ヒ、能ク畏ル、時ハ、君子
二、下ノ品、
○ 高念曰、此、總テ上文ヲ結ブナリ、篇首ノ言ト相應ス、威ヲ畏ル、疾ガ如キ
ハ、敬義勝者ナリ、懷ニ從ヒ、流ル、如シハ、怠欲勝者ナリ、懷ヲ見テ、威ヲ思フハ、
則チ怠ヨリシテ、敬ニ之キ、欲ヨリシテ、義ニ之ク、可シ、而、日ニ下ニ流ル、者
ニア
ラズ。

右明心術之要
冠義曰凡人之所以爲人者禮義也
此章、礼記
チ引キ、人タル者、礼義無カルベカラサルヲ説ク、凡テ人ノ禽獸ニ異ナル所以
者ハ、礼義アルヲ以テナリ、人トシテ礼義無キトキハ、禽獸ト異ナラザルナリ、
禮義之始在於正容體齊顏色順辭令容

體正顏色齊辭令順而後禮義備以正君
臣親父子和長幼君臣正父子親長幼和
而後禮義立
此節、礼義ヲ行フ、婦ノト、其成ルヲ説ク、人タル者、礼義
ルヲ能シ得テ、然ル後ニ、礼義マツタク、備ラザル無シ、此ノ如ク、礼義ノ備ル
ナリテ、君臣ノ間ヲ正フシ、父子ノ間ヲ親クシ、長幼ノ間ヲ和クシ、此ノ如ク
ニ、君臣、父子、長幼ノ間ニ、於テモ、能ク正シ、能ク親クシ、能ク和クシ、後チニ礼義
成ルシ立ツテ、人タルノ
道ハ、ジノテ成ルナリ、
○ 曲禮曰母側聽母噉應母

淫視母怠荒遊母偃立母跛坐母箕寢母
伏歛髮母髻冠母免勞母袒暑母寒裳
此章、
礼ノ語ヲ引キ、平生、生、持ツ、敬ヲ説ク、曲禮ニ曰、耳ヲ側テ聽ナカレ、是頭
容直カラザレバナリ、高聲ニ急ニ對ユルナカレ、淫動邪視スルナカレ、是目ノ
邪ハ、直キチ欲スレバナリ、容、解ハ、スサミオコタリ、放蕩ナルナカレ、冠ノ容ハ、
重キチ欲入、故ニ行ニ、居ル事ナカレ、坐スルニ、箕ノ形ノ如クスルナカレ、寢ル
ニハ、ウツムキ、膝ルナカレ、髮ヲユヒオサムルニ、縱ノヨリノ髮ヲ無テ、髮ノ如
クスルナカレ、平日居ル時、冠ヲ免ガズシテ、整肅シ、勞スル事アルトモ、袒

野村氏
二十八

依レバ、質正ノ質トナシ、言語ノ疑ハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲハシキトハ、之ヲ

ナカレ、其敬ヲ致サザルナリ。要之、皆母不敬三字ノ注解ナリ。

登城不指城上不呼。此章亦前章ノ依ケテ、不謹ノ事ヲ禁ス。

母固。此二句ハ、舍ニ適ントスル事ヲ説ク。言ハ、至人ノ節令ニエマシ

堂聲必揚戶外有二履言聞則入言不聞

則不入。此一節、客トナリ。主人ノ堂ニ上ル法ヲ説ク。言ハ、至人ノ堂ニ上

視必下入戶奉扇視瞻母回戶開亦開戶

闔亦闔有後入者闔而勿遂。此一節、客タル時、戸ニ入

履母踏席拒衣趨隅必慎唯諾。此一節、戸ニ入り、席

者齊邀。此一節、禮記玉藻ノ語ヲ引キ、君子ノ容ノ慎ムヲ説ク。君子ノ人

容徳色容莊。此一節、上ニ於テ、容ノ莊重ナルヲ説ク。言ハ、至人ノ容

目容端口容止聲容靜頭容直氣容肅立

容徳色容莊。此一節、上ニ於テ、容ノ莊重ナルヲ説ク。言ハ、至人ノ容

目容端口容止聲容靜頭容直氣容肅立

容徳色容莊。此一節、上ニ於テ、容ノ莊重ナルヲ説ク。言ハ、至人ノ容

目容端口容止聲容靜頭容直氣容肅立

容徳色容莊。此一節、上ニ於テ、容ノ莊重ナルヲ説ク。言ハ、至人ノ容

目容端口容止聲容靜頭容直氣容肅立

容徳色容莊。此一節、上ニ於テ、容ノ莊重ナルヲ説ク。言ハ、至人ノ容

目容端口容止聲容靜頭容直氣容肅立

容徳色容莊。此一節、上ニ於テ、容ノ莊重ナルヲ説ク。言ハ、至人ノ容

目容端口容止聲容靜頭容直氣容肅立

ナ下セルノ笑ノ
ベキナリ然レレ
諸家ノ派紛々タ
ル八実ニ帰一ス
ル所ヲ知ラザル
ガ如シト雖尼熟
考シ見レバ朱子
ハ答ヘ述ルナ語
ト曰ヒ自ラ言ヲ
言ト曰フト云ヘ
リ、四書排講ニ食
スルトハ、口ニ物
ヲ含哺スルノ時
ナ語ス、一飯ノ食
ヲ終ルマデ語ス
ト謂フハ非ルナ
リ、不語トハ、人ノ
我カクハラニ行
ト雖尼、亦自分ヨ
リ、言ヲ發シテ、言
ハメトアリ又
礼ニ長者問ト

チ云ノ、成書ハ既ニテモ
アガリナル語ヲ云フ、齊ハ
成ナリ、楚非ト成シ決ル
論語回車中云々、不内視ハ
左右ニ後ヲ回シ、内ノ方ナ
カヘリミヌ、
曲礼曰、凡視云々、
人ノ顔ヨリ上ヲ見アケル
トリ、傲ハ傲慢ナリ、乃チ人
ノアノドリオゴルト、
孔子於鄉黨云々、鄉ハ戸數
一萬二千五百戸アルヲ云
黨ハ五百戸アルヲ云、
八倍、實ニシテ、取リツク
ヒ無キ、不能言ハ、ヒノ言
ヒ出ス能ハザルナリ、
其在宗廟朝廷云々、宗廟ハ
先祖ノ廟ニ六礼法ノ在ル
所ナリ、朝廷ハ、村ノ朝廷
事ノ出ル所ナリ、
カニ辨スル義ナリ、
朝野下大夫、言云々、朝ハ朝

スルガ如
○少儀曰不窺窬不旁狎不道舊故

不戲色
此一章、少儀ノ語ヲ引キ、諸ノ謹慎スベキヲ説ク、少儀トハ、他人ノ事ヲ窺フ、窬トハ、處ヲ窺ヒ、窺ヒテ是レ人ノ私事ヲ察スルノ嫌ヒノレバ、ト云フ、
○論語曰車中不

拔來母報往
此、句ハ、回背ノ人ミ、カナルヲ來往ニ就キ、説ク、
○論語曰車中不

母嘗衣服成器母身質言語
此、句、共ニ言語ノ謙ムベキヲ説ク、○人ノ衣服、成器、身質、言語、ナリ、
○論語曰車中不

内顧不疾言不親指
此、章、論語ヲ引キ、車ニ乗ル礼ヲ説ク、
○曲禮曰

凡視上於面則敖下於帶則憂傾則姦

語曰孔子於鄉黨恂恂如也似不能言者

其在宗廟朝廷便言唯謹爾

下大夫言侃侃如也與上大夫言誾誾如也

孔子食不語寢不言

孔子食不語寢不言

孔子食不語寢不言

孔子食不語寢不言

孔子食不語寢不言

孔子食不語寢不言

孔子食不語寢不言

孔子食不語寢不言

アル時ハ、食、口ニ
アリ、然レバ、此時
ハ、口ニ含哺スル
トモ、之ヲ吐キ、食
ヒサシテ、答ヘ、敬
ヲ致スナリ、故ニ
拙講ノ説ニ從ヒ、
解スル時ハ、文義
ニ於テ、大言ナカ
ルベシ、
上相見禮禮
○忠信慈祥ハ、
題ニ、忠信ノ字、下
文ト、穢入、恐クバ
是レ、穢入、恐クバ
大戴記、曾子直孝
篇ノ、註ニ、士相見
礼ヲ引ク、忠信ノ
字ナシ、蓋シ、善本
ナリ、
寝不尸、
孔子食不語寢不言

延ナリ、大夫ハ、
夫三人下大夫五人アリ、此
ノ下大夫ハ、孔子ト列ナリ、
ト可キニ、當ツテハ、
ヒ、四出セヌヲ、言フ、
ハズ、
孔子食不語寢不言、
對シテ、言ヒ、
言語ノ字、他ノ所ニテハ、
用スレバ、此ニテハ、
差別アリ、
上相見禮曰、云々、
大夫ノ云々、
シ云フ、
入者弟ハ、父ニ、
スルナ、
ハアハレミ、
ノ字ノ、
キム云、

○尸ハ朱子ノ註ニ假死ノ死人ニ似タルヲ謂フナリ

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○大國ノ國ハ國及ビ八國都ノ義ト註セリ文義

○士相見禮曰

與君言言使臣與大夫言言事君與老者

言言使弟子與幼者言言孝弟子父兄與

衆言言忠信慈祥與居官者言言忠信

○論語曰席不正不坐

○子見齊衰者雖狎必

變見見者與瞽者雖藝必以貌凶服者式

之式負版者

○禮記曰若有疾風迅雷甚雨則必

變雖夜必興衣服冠而坐

○論語曰寢不尸居不容

○子之燕居申申如也

○子之燕居申申如也

○子之燕居申申如也

○子之燕居申申如也

○子之燕居申申如也

○子之燕居申申如也

○子之燕居申申如也

○子之燕居申申如也

○子之燕居申申如也

○子之燕居申申如也

ミノ註文ニハ
二音ヒツククベ
キ文ナヤリチガ
ヘニ組カヘテカ
キタルナリ乃テ
水文微角官羽ト
左局ニ都ツト
只是左右ニ微
角官羽ト云フニ
ト人入レチガヘ
ニ音ヒタルマデ
ニ云其大ハ左右
ノ後ハ強テ無キ
ナリ

ハ珠玉チカザリツラネタ
ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

ルモノ大玉佩ト云ヒ云古
人ハ此子左右ノ腰ニ帶タ
ルナリ玉ハ腰ニシテ其
声清越ナルヲ以テ君子ハ
其德ニ比レテ之ノ外ニ佩
ルナリ右微角ハ右ノ腰ニ
ハ微角ノ二音ニ出テ玉ヲ
佩ルナリ左局ハ左ノ腰ニ

カニ其顏色ハ天カ
トヨロコバシキ
○曲禮曰並坐不橫肱授立不
跪授坐不立
此一章曲禮ノ語ヲ引キ人ト並ビ坐シ相授クルノ礼
ナシク久人ト先ビ坐スル時ハ肱ヲ横ヘス是並ビ坐ス
ル人ハ妨ケテ坐スル恐レバナリ人ニ物ヲ授ルニ其人立ル時ハ跪キテ授ス
是レ受ルニ不便ナレバナリ坐シタル人ニ授クルニ立ナガラ授ケザルニ
○入國不馳入里必式
此一章車馬ニ乘リ國里ニ入ルノ
時ハ車馬ヲ馳セズ是國中ハ人民多ク故二人ノソコナハンコト恐レバナリ
里門ニ入レバ必式礼ヲ爲ス是里中ニハ忠信父老ノ人アランコト思ヒ之ヲ
敬スルナリ○漢ノ禮儀節ニ入リ車ヲ下ラス其父之ヲ責ム張湛里門ヲ對ム
則チ歩ス君子之ヲ多ク入里必式スル者ハ是レ此章ノ意ナリ

○少儀曰執虔如執盈入虛如有人儀
此一章少
儀ノ語ヲ引キ執虔ノ儀ヲ執ルニ如ク執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク
執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク
執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク執盈ノ儀ヲ執ルニ如ク

○禮記曰古之君子必佩玉
此一章禮記ノ語ヲ引キ古ノ君子ハ必ズ玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク
玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク
玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク玉ヲ佩ルニ如ク

○周還中規折還中矩進則揖之退則揚之
此一章周禮ノ語ヲ引キ周ノ禮儀ハ中規中矩ニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク
進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク

○然後玉鏘鳴也故君子在車則聞鏘和之
此一章禮記ノ語ヲ引キ君子ハ車ニ在リ玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク
玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク

○聲行則鳴佩玉是以非辟之心無自入也
此一章禮記ノ語ヲ引キ君子ハ非辟ノ心ヲ入レズ玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク
玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク

○趨以采薺行以肆夏
此一章禮記ノ語ヲ引キ君子ハ趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク
趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク

○周還中規折還中矩進則揖之退則揚之
此一章周禮ノ語ヲ引キ周ノ禮儀ハ中規中矩ニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク
進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク進ムニ如ク退ムニ如ク

○然後玉鏘鳴也故君子在車則聞鏘和之
此一章禮記ノ語ヲ引キ君子ハ車ニ在リ玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク
玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク

○聲行則鳴佩玉是以非辟之心無自入也
此一章禮記ノ語ヲ引キ君子ハ非辟ノ心ヲ入レズ玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク
玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク玉ノ鏘鳴クニ如ク

○趨以采薺行以肆夏
此一章禮記ノ語ヲ引キ君子ハ趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク
趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク趨ムニ如ク行ムニ如ク

三加ハルハ者ナレバコレヲ以テ類トセル者ナ

初加祝曰節

古者考年二十ニシテ冠スルニ日ノ吉凶ヲ筮シ...

三加曰以歲之正以月之令成加爾服兄弟具在以成其德黃耆無疆受天之慶

父母存冠衣不純素孤子當室冠衣不純

紫不以爲褻服當暑袷絺綌必表而出之

論語曰君子不以紺緹飭紅

去喪無所不佩 孔子羔裘玄冠

不以弔 禮記曰童子不

表不帛不履絢 孔子曰士

志於道而耻惡衣惡食者未足與議也

如クナル冠ヲ用ユルナリ者ハ邦俗ニ云鳥帽子オヤノ義ナリ

再加之節 冠ハ陳合

トモニ老人ハ秀シト以テ冠ノ儀

テ老人ハ若ノ秀

以テ冠ガキ敬シ

ト爲スト云フ註

ナリ然ルニ或説

ニ老人ハ眉ヒイ

ツ故ニ云敬ノ謂

ニ非スト入亦通

ニ此説亦通ス○
母投與狗骨ハ二
説アリ狗ニ骨ヲ
投テ與フル相隨
コトアリ故ニ之
ナイマシムハ此
一説ナリ又狗ニ
骨ヲ投テ與フル
ハ人ノ肉ヲ食フ
賤シムニ似タル
ヲ以テノ故ニ之
ナイマシムニ説
亦相通ズルナリ

○**不食不食**時
ノ字ハ**陳孟**ノ
三註トモニ朱子
ノ註文ニヨリテ
殺果成熟ノ時ト
見テ説ケリ乃チ
朱子云五殺成ス
果実未ダ熟セザ
ルノ類トアリ又
張南軒云食スル
時ニアザルナ
リト云ヘリ是一
日ノ間ニテ食ス
ベキ時ニ非ル義
ト見タリ又其理

チ云フ
食飽而飽云凡ハ然氣濕
氣ニムサレタルヲ云飽ハ
味ノ濃リタルヲ云飽ハ魚
ノ腹ントシテタワレルト
敗ハ又クチタワレルト具
ハ二ホヒナリ失食ハ蒸ト
ノヘル物ノ熟スルト相
ダ熟セヌトノホトヨキチ
失フ乃チ料理チソコ
ナフタルト時ハ五穀ノ
実入ラズ果ノマダ熟セズ
食スベキ時ニ非ルナ云
訓不正不食云凡ハキリ
サクク飽ハ吾ガ味濃味薄
ノ類ニテ其味チタス久其
性ナラハヲグル名人各其
肉ニ宜キアリ
肉雖多不使勝云凡ハ過
ギコヘルトニテ多キチ云
飽ハ醉テ心容ノ乱ル
沽酒市脯云凡ハ沽酒市脯ハ

子ニツキ
割不正不食不得其醬不食
此一節亦聖人
ヲ解ク則チ其食フ所ノ者知ルベシ聖人ハ心不正ノ類ニ安シムハ不食故ニ肉
ノ味リ目ノ不正ナルハ食シ玉ハズ物ノ味チ助クタル醬ヲ得レハ其加糖ノト
ハハザルハ食シ玉ハズ物ノ備テザルヲ懸ミ玉ヒテナリ○朱子曰割不正
不食ハ造次モ正ナラザルナリ食肉用醬各宜キ所アリ得ザレハ則チ食セザ
ルハ其備サルヲ懸ムナリ此二ノ者人ニ當ニクハ
無ク但味チ嗜ムヲ以テ苟モ食セザル耳 **肉雖多不使勝食**
氣唯酒無量不及亂
此一節酒肉ノ各其節ニ過スルヲ謂
味チ嗜ル多シト雖ハ氣ニ勝シムズト飯ヨリモ肉ヲ過シテ食セズ若シ
過ストキハ元氣隨ツテトコホレバナリ只酒ハ人ノ爲ニ氣ヲ養ヒ氣ヒテ
アハス故ニ分チ限リ玉ハズ只氣ニ至ルヲ以テ節トシ計レルニ及ビ玉ハ
ズ○朱子曰食ハ穢ヲ以テ主ト爲ス故ニ肉ヲシテ食氣ニ勝シムズ酒ハ人ノ
爲ニ氣ヲ養ヒ氣ヒテ氣ニ合スヲ以テ故ニ量ヲ爲ス但醉カフサカフカフ
フチ以テ節ト爲シテ計レルニ及バザルノミ **沽酒市脯不食不**
撤薑食不多食此一節聖人飲食ヲ慎ミ穢ニセザルヲ説キ一章チ
八人ヲ擧ゲテ故ニ聖人ハ沽酒市脯ハ食シ玉ハズ雖ハ心ノ神明ヲ通シ物ノ
穢惡チ去ルモ人故ニ之ヲ穢スノ類ス何飲食ニテモ量ヲスゴシテ多ク食ハズ
○朱子曰沽酒市脯ハ清酒ナラズシテ人ヲ傷シテチ恐レテナリ雖ハ神明ニ
過シテ穢惡チ去ル故ニ撤ス又曰可ニ適フテ止ムハムサボル心無キナリ

ベキヲ謂フトテ
一度ニ食ツクサ
ズソロクニ食ス
ベキチ云フナリ
ト陳註チ詳ラカ
ナリト爲ス
食飽而飽
○不食不食ノ時
ノ字ハ**陳孟**ノ
三註トモニ朱子
ノ註文ニヨリテ
殺果成熟ノ時ト
見テ説ケリ乃チ
朱子云五殺成ス
果実未ダ熟セザ
ルノ類トアリ又
張南軒云食スル
時ニアザルナ
リト云ヘリ是一
日ノ間ニテ食ス
ベキ時ニ非ル義
ト見タリ又其理

共ニ市ニテ買來ル酒者ナ
リ沽酒市脯買ナリ撤ハ其所
ニアルモノヲトリノケル
義ナリ薑ハハジカミシヨ
ウガナリ
君無故不殺牛云凡ハ無故ハ
祭祀賓客及ビ宴饗等ノ大
礼チ云フ君ハ諸侯チサス
牛羊豕犬豕ハウシヒツジイ
又牛ノコニテ各其人ノ高
下ニ因テ大小ノ異ルアリ
庖厨ハ皆クリヤト訓シ畜
獸ヲ斬リ殺ス所チ庖ト云
ヒ烹タキスル場チ厨ト云
フナリ有血氣ハ生キ物チ
云フナリ踐ハ剪ニ作ルベ
シキリコトス義ナリ然レ
余別ニ説アリ此ニ登セス
身ハ親ヲナリ
祭家爲酒云凡ハ泰ハカヒソ
ダチル義祭ハ牛ノコ乃チ
ブタナリ獻ハ皆ウツタ

○**禮記曰君無故不殺牛大夫無故不殺**
羊士無故不殺大夫君子遠庖厨凡有血
氣之類弗身踐也 此一節禮記玉藻ノ語チ引キ君臣分ニ隨ヒ
各物チ愛スルハ礼ノアルヲ説ク記曰君
ノ大礼ニハ牛チ牲ニ用ユ故ニ大礼アルニ非レバ牛チ殺サズ大夫ノ礼ハ
チ用ユ故ニ故ナク只口腹ノ爲ニ羊チ殺サズ士ノ礼ニハ犬豕チ用ユ故ニ故
ナケレバ犬豕チ殺サズ君子ハ常ニ遠ク屠ノ場チ居ラルハ是
其生物ノ声チ聞キ其死チ見ルニ忍ビテ故ナリ凡テ血氣アルノ類チ身チ踐
ズルナリ○應氏曰故無ク殺リタルハ仁ナリ故アリ殺スハ礼ナリ遠サケテ
踐セザル仁ナリ○高愈曰聖人ハ世チ經シ物チ宰ス固リ木チ嘗テ佛初ハ殺
スチ戒ムル如クナラス然レハ生チ命チ愛惜スルノ意亦チ嘗テ存セザルナラス
所謂仁至リ義盡ルナリ若シ口腹ノ故ヲ以テ人チ殺ク物チ命チ取ル且ツ或ハ躬
親チ之チ斬殺スレバ則チ
○**樂記曰泰豕爲酒非以爲**
禍也而獄訟益繁則酒之流生禍也是故
先王因爲酒禮一獻之禮賓主百拜終日
飲酒而不得醉焉此先王之所以備酒禍

内編 二十七

二適セザルニ非ズ然レモ此一節中ノ文義ヲ玩味スルニ朱注ノ勝レルニ如カズ。リレ氏張氏ノ説通ジ用ユルモ亦不可ナル無シ。○不多食ハ此句諸家多ク分講シテ。謂フニ限ラズ凡テ食物ヲ多ク食ハザル義トセリ。殊ニ知ズ本文ノ意ヲ得ザル下故ニ此句ハ上ノ不撤薑ノ句ニ連テ讀ムニ如ス。六經ノ書ニハ往々語深キニ似テ卻テ淺キ者アリ。此等ノ如キモ亦類ナル

也。此一章樂記ノ語ヲ引キ先王ノ酒礼ヲ爲ル所以ヲ説ク樂記ノ篇ニ曰凡テ家ヲ養ヒ有ニ供シ酒ヲツクリテ飲モノトスルハ本然也。○高愈曰衣服飲食ハ人ノ常道ナリ。而ノ服博ナル者ハ志淫シ飾リ侈ル者ハ人鄙ム夫酣飲叫號食節ナキト皆心術威儀ト盡ク之ヲ喪ナフ故ニ夫子敬身ノ道ニ於テ特ニ其意ヲ詳テカニスル此ノ如シ。

右明飲食之節

ベシ故ニ深穿鑿ヲ加ヘザルヲ可ト爲ス學者其淺ニ附會スベカラズ。

ヘルナリ分テ云ヘバ訟ハ獨リ詭ヘルナリ。獄ハ二人對シ決スル義繁ハ木ノ枝葉ノシゲリ益ガ如ク多クナルヲ云。濫ハ行スモノヤアレテ云。酒礼ハ酒宴ノ時ノ礼法ナリ一献ノ礼ハ賓ト主人ト一タビ孟ヲ獻ジ。○高愈曰人飲食ニ非レバ權バズ。○高愈曰人飲食ニ非レバ權バズ。○高愈曰人飲食ニ非レバ權バズ。○高愈曰人飲食ニ非レバ權バズ。

爲其養小以失大也。此一章孟子ノ語ヲ引キ飲食ノ上ニ其義理ヲ忘ル人ヲ賤ム故ニ之ヲ食ル無キヲ戒ム。○高愈曰飲食ハ古礼ヲ以テ法ト爲シ聖人ヲ以テ則ト爲ス其道備ル然レ肉食ニ因テ宴ニ殺ス飲酒ニ因テ沉酒シ口腹ニ因テ其心志ヲ喪フ者人憚ノ常學者ノ禮ムベキ所ナリ故ニ復テ礼記以下ハ三章ヲヒイテ戒ノトナス。

右明飲食之節

○高愈曰衣服飲食ハ人ノ常道ナリ。而ノ服博ナル者ハ志淫シ飾リ侈ル者ハ人鄙ム夫酣飲叫號食節ナキト皆心術威儀ト盡ク之ヲ喪ナフ故ニ夫子敬身ノ道ニ於テ特ニ其意ヲ詳テカニスル此ノ如シ。

朱子小學句讀詳解內篇卷之三終

